

関東支部 秋の山行：箱根・金時山

1. 期 _____ 日： 2012年10月27日（土）、曇のち晴れ
2. 参加者（敬称略）： 渡邊文明、西山和宏、藤井夫妻、中川原捷洋、成清夫妻、平田耕介、藤松龍三、牧野紘之、永井利明、浅野幸男 計12名
3. コースと時間： 乙女峠バス停 9:55—10:30 乙女峠 10:40—11:00 長尾山 11:10—11:55 金時山（昼食） 12:45—13:25 矢倉峠 13:40—14:05 金時登山口—14:20 仙谷バス停。
*バスで箱根湯本の「ひめしゃらの湯」に移動し、入浴と反省会、17時頃解散。
4. 行動記録： 土日のみ運行の箱根湯本駅 8:45 発のバスを利用して乙女峠バス停に集合。曇天で富士山の見えない“ふじみ茶屋”の駐車場にて準備体操後、9:55に出発。ひんやり空気の杉林を抜けるとまもなく乙女峠、今日は行楽客が多く、山ガールが目立つ。紅葉には少し早いですが、天気が回復し木漏れ日の稜線を芦ノ湖と神山を眺めながら長尾山へ。再び稜線を辿り最後の急登を超えると金時山に着く。上空は晴れてはいるが、富士山は雲の中でちょっと頂上が顔を見せるだけ。金時山頂と茶屋は混雑しているので、仙谷原方面に降りた陽だまりでエッセン。帰路は2007年春の山行で登った明神ヶ岳を眺めながら矢倉峠へ下るが、成清夫人が先着し健脚振りを示す。ここより少し下って別荘群を抜けると間もなく金時登山口バス停に着くが、仙谷バス停まで歩いてバスに乗り箱根湯本へ。その後「ひめしゃらの湯」に向かい、汗を流して反省会の後、17時頃に散会しました。（永井記）

